

【学習の目標と学習方法】

- ・我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べ、まとめる技能を身に付ける。
- ・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付ける。
- ・社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

<p>・授業について *授業は教科書の内容をもとにした、ワークシートを使ってすすめます(永坂)。教科書・資料集・板書・ビデオを中心に進めます(岩井)。歴史的事象や地理的事象など「事実」として覚えなくてはならないこともたくさんありますが、それをふまえ、「なぜ」「どうして」そうなったのか、考えていくことが大切です。また、学んだことを通して現代社会の見方・考え方を学ぶことが重要となります。</p> <p>・生徒のみなさんに *社会科では地図帳は必需品です。新しい地名を学んだら必ず地図で確認する習慣をつけましょう。 *新聞を読んだりニュースを見たりして、国内や世界の状況について関心をもってみましょう。そして、家の人とその話題で話ができるとうれしいです。</p>	<p>・家庭学習について *プリント1枚が終わったら、その都度復習しましょう。とくに、穴埋めの語句は重要です。しっかり覚えてください。自分の考えを記入する欄や単元のまとめをする欄では、時間をかけて家でもう一度考えましょう(永坂)。授業で習ったところはワークをやって復習しましょう(岩井)。 *試験前はこのような取り組み *重要語句は正しく、漢字で書けるように、何回も練習しましょう。 *ワークは教科書を見ながらでも良いので、必ず自分の力で解き、完璧にしましょう。 *重要語句はただ覚えるだけではなく、語句を使いこなせるようにしてください。 *歴史では、主な出来事を年表にまとめ、流れを説明できるようにしましょう。 *地理では、国名や位置をしっかりと覚え、学んだ知識を白地図に書き込みましょう。 *公民では、普段からニュースを見る習慣をつけて、学んだことが現実社会のどのような場面と関わっているのか常にアンテナを高く張りましょう。</p>
--	---

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価観点	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめている。	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている
評価資料	永坂 ・定期考査 ・小テスト ・休み明けテスト ・リアクションペーパー	・定期考査 ・小テスト ・休み明けテスト ・リアクションペーパー	・定期考査 ・小テスト ・休み明けテスト ・リアクションペーパー ・ファイル点検 ・授業中の発言 ・授業態度(出席)
岩井	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ビデオノート ・レポート	・定期考査 ・ノート ・授業観察

1年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
	＜歴史＞第1章歴史へのとびら 第2章古代までの日本 ＜地理＞第1章世界の姿 第2章日本の姿			夏休み			＜地理＞第1章人々の生活と環境 第2章世界の諸地域			冬休み ＜歴史＞第3章中世の日本 第4章近世の日本①					
2年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
	＜地理＞南アメリカ州・オセアニア州 ＜歴史＞第4章 近世の日本と世界(25h)			第2章 世界と比べた日本の地域的特色(12h)			＜地理＞第3章 日本の諸地域 九州地方 中国・四国地方(10h)			＜歴史＞第5章 近代の幕開け(16h) ＜地理＞第3章 日本の諸地域 近畿地方 中部地方 関東地方(私たちの地域)(16h)			冬休み ＜地理＞第3章 日本の諸地域 東北地方 北海道地方(11h) 第1章 身近な地域の調査(6h)		第6章 近代の日本と世界(9h)
3年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
	＜歴史＞第6章 近代の日本と世界(12h)		＜歴史＞第7章 二度の世界大戦と日本(17h)		＜歴史＞第8章 現代の日本と世界(11h)		夏休み		＜公民＞第1章 現代社会と私たち(13) 第2章 個人の尊重と日本国憲法(16)		＜公民＞第3章 現代の民主政治と社会(23h)		＜公民＞第4章 私たちの暮らしと経済(24h)～1月まで		冬休み ＜公民＞第5章 地球社会と私たち 最終章 より良い社会を目指して(14h)

計105h

計105h

計140h